

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年9月1日から平成25年11月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年6月1日から平成25年11月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,572	15,677
受取手形及び売掛金	22,280	23,430
その他	5,037	5,134
貸倒引当金	△53	△61
流動資産合計	47,836	44,179
固定資産		
有形固定資産	8,468	8,362
無形固定資産		
のれん	4,063	4,173
その他	3,650	3,761
無形固定資産合計	7,714	7,934
投資その他の資産		
その他	7,610	8,399
貸倒引当金	△14	△11
投資損失引当金	△340	△340
投資その他の資産合計	7,256	8,047
固定資産合計	23,439	24,344
資産合計	71,276	68,524

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,282	1,252
短期借入金	3,005	3,684
未払費用	12,119	12,456
未払法人税等	1,535	781
賞与引当金	2,113	2,245
役員賞与引当金	15	11
資産除去債務	8	5
その他	12,658	11,341
流動負債合計	33,737	31,779
固定負債		
長期借入金	5,655	5,684
退職給付引当金	1,614	1,403
資産除去債務	821	820
その他	3,193	3,092
固定負債合計	11,284	11,001
負債合計	45,022	42,781
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	6,054	6,054
利益剰余金	13,283	12,851
自己株式	△3,493	△3,493
株主資本合計	20,845	20,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85	65
為替換算調整勘定	△14	16
その他の包括利益累計額合計	70	82
少数株主持分	5,337	5,247
純資産合計	26,253	25,743
負債純資産合計	71,276	68,524

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
売上高	102,976	102,619
売上原価	83,905	83,208
売上総利益	19,070	19,410
販売費及び一般管理費	※1 18,355	※1 18,372
営業利益	714	1,038
営業外収益		
受取利息	7	11
持分法による投資利益	21	—
補助金収入	23	25
不動産賃貸料	8	24
その他	64	57
営業外収益合計	125	118
営業外費用		
支払利息	94	83
コミットメントフィー	24	24
持分法による投資損失	—	40
その他	28	47
営業外費用合計	147	195
経常利益	692	961
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
関係会社株式売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除売却損	36	28
減損損失	—	11
持分変動損失	1	1
特別損失合計	38	40
税金等調整前四半期純利益	654	920
法人税、住民税及び事業税	716	666
法人税等調整額	91	15
法人税等合計	807	682
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△152	238
少数株主利益	301	263
四半期純損失(△)	△454	△25

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△152	238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	△12
為替換算調整勘定	△56	31
その他の包括利益合計	△73	18
四半期包括利益	△226	257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△518	△13
少数株主に係る四半期包括利益	292	270

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	654	920
減価償却費	1,253	1,219
減損損失	—	11
のれん償却額	325	388
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8	101
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9	△4
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	132	△284
受取利息及び受取配当金	△17	△19
支払利息	94	83
補助金収入	△23	△25
持分法による投資損益 (△は益)	△21	40
持分変動損益 (△は益)	1	1
固定資産除売却損益 (△は益)	36	28
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△0
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	△688	△985
営業債務の増減額 (△は減少)	△765	△1,018
その他	△943	△1,313
小計	13	△855
利息及び配当金の受取額	29	30
利息の支払額	△96	△79
補助金の受取額	89	25
法人税等の支払額	△717	△1,317
営業活動によるキャッシュ・フロー	△681	△2,197
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,884	△442
有形固定資産の売却による収入	—	0
無形固定資産の取得による支出	△455	△644
無形固定資産の売却による収入	—	2
投資有価証券の取得による支出	△595	△859
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△355
貸付けによる支出	△207	△3
敷金及び保証金の差入による支出	△168	△258
敷金及び保証金の回収による収入	430	149
事業譲受による支出	—	△145
その他	△120	92
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,001	△2,465

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	20	—
長期借入れによる収入	—	2,000
長期借入金の返済による支出	△1,303	△1,291
配当金の支払額	△373	△372
少数株主への配当金の支払額	△417	△356
金銭の信託の設定による支出	△1,400	—
その他	△214	△291
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,688	△312
現金及び現金同等物に係る換算差額	△40	29
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,411	△4,946
現金及び現金同等物の期首残高	22,739	19,948
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	234	80
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 15,561	※1 15,083

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増した株式会社アルゴを連結の範囲に含めております。

当第2四半期連結会計期間より、新たに株式取得した株式会社サポートを連結の範囲に含めております。

また、株式会社パソナドゥタンクは平成25年9月1日付けで、当社の連結子会社である株式会社パソナと合併し、消滅しております。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	(単位：百万円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)
従業員給与及び賞与等	7,351	7,499
賞与引当金繰入額	1,096	1,258
役員賞与引当金繰入額	6	11
退職給付費用	355	△82
賃借料	1,855	1,837
貸倒引当金繰入額	—	7
減価償却費	787	770
のれん償却額	325	388

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	(単位：百万円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)
現金及び預金勘定	15,614	15,677
預入期間が3ヶ月を超える 定期預金	△255	△797
有価証券(MMF)	203	203
現金及び現金同等物	15,561	15,083

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年7月13日 取締役会	普通株式	374	1,000	平成24年5月31日	平成24年8月22日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成25年11月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年7月12日 取締役会	普通株式	374	1,000	平成25年5月31日	平成25年8月20日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 前第2四半期連結累計期間（自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			計	その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期 連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	HRソリューション							
	エキスパートサービス (人材派遣)、イン ソーシング (委託・請 負)他 (注) 1	アウトプレ ースメント (再就職支 援)	アウトソー シング					
売上高								
外部顧客への売上高	88,332	5,745	8,064	102,142	833	102,976	—	102,976
セグメント間の内部 売上高又は振替高	321	0	111	434	1,133	1,567	△1,567	—
計	88,654	5,746	8,176	102,576	1,966	104,543	△1,567	102,976
セグメント利益	1,276	916	875	3,068	18	3,086	△2,371	714

- (注) 1 「エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）他」には、エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）、HRコンサルティング他、プレース&サーチ（人材紹介）、グローバルソーシング（海外人材サービス）の各事業を含んでおります。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフソリューション、パブリックソリューション、シェアードを含んでおります。
- 3 セグメント利益の調整額△2,371百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用2,373百万円が含まれております。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用です。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期 連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	HRソリューション			計				
	エキスパートサービス (人材派遣)、イン ソーシング (委託・請 負)他 (注) 1	アウトプレ ースメント (再就職支 援)	アウトソー シング					
売上高								
外部顧客への売上高	86,158	5,644	9,324	101,127	1,491	102,619	—	102,619
セグメント間の内部 売上高又は振替高	323	0	112	436	1,056	1,492	△1,492	—
計	86,482	5,644	9,436	101,563	2,547	104,111	△1,492	102,619
セグメント利益	1,173	796	965	2,935	8	2,943	△1,905	1,038

- (注) 1 「エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）他」には、エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）、HRコンサルティング他、プレース&サーチ（人材紹介）、グローバルソーシング（海外人材サービス）の各事業を含んでおります。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフソリューション、パブリックソリューション、シェアードを含んでおります。
- 3 セグメント利益の調整額△1,905百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,908百万円が含まれております。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用です。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)
1株当たり四半期純損失(△)	△12円14銭	△0円67銭
(算定上の基礎)		
四半期純損失(△) (百万円)	△454	△25
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る四半期純損失(△) (百万円)	△454	△25
普通株式の期中平均株式数(株)	37,450,200	37,450,200
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

- (注) 1 前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。
- 2 平成25年12月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純損失を算定しております。

(重要な後発事象)

株式分割及び単元株制度の採用

平成25年7月12日開催の取締役会の決議に基づき、平成25年12月1日付けで株式分割及び単元株制度の採用を実施いたしました。

1. 株式分割及び単元株制度の採用の目的

全国証券取引所が公表した平成19年11月27日付け「売買単位の集約に向けた行動計画」及び平成24年1月19日付け「売買単位の100株と1000株への移行期限の決定について」の趣旨に鑑み、平成25年12月1日をもって、当社株式を1株につき100株の割合で分割するとともに、単元株式数を100株とする単元株制度を採用いたしました。なお、本株式分割及び単元株制度の採用に伴う投資単位の実質的変更はありません。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成25年11月30日を基準日として同日の最終の株主名簿に記載または記録された株主が有する当社普通株式を、1株につき100株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	416,903株
株式分割により増加する株式数	41,273,397株
株式分割後の発行済株式総数	41,690,300株
株式分割後の発行可能株式総数	150,000,000株

(3) 株式分割の日程

基準日公告日	平成25年11月14日
基準日	平成25年11月30日
効力発生日	平成25年12月1日

3. 単元株制度の採用

(1) 新設する単元株式の数

単元株制度を採用し、単元株式数を100株といたしました。

(2) 新設の日程

効力発生日	平成25年12月1日
-------	------------

4. 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響は、(1株当たり情報)に反映されております。

2 【その他】

該当事項はありません。